

【経営理念】

乳幼児の発達に即した生活や遊びを通して、生涯にわたる人格形成の基礎を培い
生きる力を育む。

【保育目標】

- ☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開
- ◆資質向上をめざし、意欲的に経営に参画する職員の育成
- ◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所

【目指す子ども像】

- ①健康で元気に遊ぶ子ども
- ②仲間を大切にする子ども
- ③人の話を聞き、自分の思いをはっきり言える子ども
- ④自分を表現し、感性豊かな子ども
- ⑤好奇心や探究心を持つ子ども
- ⑥基本的な生活習慣が身についた子ども

保育目標を達成するための重点目標と具体的な方策

☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開

- 1 乳幼児の発達に即した生活や遊びの充実をめざす。
 - ①子どもたち自身が好奇心や探究心をもって主体的に環境に働きかけて遊べるよう、子ども一人一人の発達に即した環境構成や援助を行う。
 - ②自分のやりたいことを実現する中で、健康で安全な生活をつくり出す力を培う。
 - ③基本的な生活習慣の確立をめざす。
- 2 友達や周りの人たちと関わる活動を通して、人と関わる力を培う。
 - ①友達や保育者、地域の人たちと関わる機会を多く取り入れ、人と関わる力を育てる。
 - ②友達と協同する体験を通して、人の話を聞いたり自分の思いを伝える力を培うと共に、人を思いやる心を育てる。
 - ③友達と様々な体験を重ねる中で、自分の気持ちを調整したり、ルールを守ったりする力を育てる。
- 3 身近な環境と関わる中で、豊かな感性を育てる。
 - ①様々な人や物、自然と関わる中で感じた子どもたちの感動を受け止め、それらを子どもたちと共有することにより、子どもたちの豊かな感性を育てる保育を行う。
 - ②生活経験や発達に応じて、子どもたちが様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に発揮することができる環境構成や援助を行う。

◆資質向上をめざし、意欲的に経営に参画する職員の育成

- (1)職務分担が適切に機能し、子どもたちの為に職員がお互いに協働する保育を構築する。
 - ・定期的に分掌事務の進捗状況の確認を行う。
- (2)専門性の向上に努め、職員間で連携を図り、協力し高め合う。
 - ①研修会に参加する。
 - ②園内研修の充実を図る。
 - ・指導計画を作成し、職員間で協議する。
 - ・保育実践の振り返りと評価を行う。

◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所

- (1)保護者や地域に開かれた保育所づくりに努め、信頼される保育所を作る。
 - ・子どもの育ちや保育への理解を深める機会をつくる。
- (2)保幼小中高連携の取り組みを推進する。
 - ・保幼小中高連携推進協議会等に参加し、職員間の交流を図る。
 - ・小学校への一日入学や体験学習に参加し、小学校との連携を図る。
- (3)地域の関連機関と連携する。
 - ・社会福祉施設や地域の高齢者と触れ合い、交流する。